

全日本学生馬術大会 2022

第72回全日本学生賞典障害馬術競技大会 第65回全日本学生賞典馬場馬術競技大会 第65回全日本学生賞典総合馬術競技大会

- 1 主催 一般社団法人全日本学生馬術連盟
- 2 共催 一般社団法人大学スポーツ協会
- 3 後援 スポーツ庁 農林水産省 アイルランド大使館 日本中央競馬会
地方競馬全国協会 日本放送協会 読売新聞社 毎日新聞社 報知新聞社
兵庫県 三木市 公益財団法人三木山人と馬とのふれあいの森協 (予定)
- 4 協賛 (公財) 全国乗馬倶楽部振興協会 株式会社日本馬事普及
日本農産工業株式会社 (一財) 馬事畜産会館
タフロック・ジャパン (株) 乗馬クラブクレイン
日本社会人団体馬術連盟 (有) トレマル
Rubes japan株式会社 C3. Photography (有) 東明工芸
(一財) グリーンチャンネル ツシマブーツファクトリー株式会社
NPO 法人 日本乗馬普及協会 NPO 法人 Japan Eventing (予定)
- 5 協力 関西学生馬術連盟
- 6 期日 令和4年10月29日(土)～11月6日(日)
- 7 会場 〒673-0435 三木市別所町高木 三木ホースランドパーク
TEL : 0794-83-8110
- 8 実施内容 全日本学生馬術競技会規程Ⅰ、Ⅱ及びⅢを適用する。
- 9 出場人馬 第72回全日本学生賞典障害飛越競技大会 約100人馬
(全国大学対抗馬術大会)
第65回全日本学生賞典馬場馬術競技大会 約40人馬
第65回全日本学生賞典総合馬術競技大会 約70人馬
- 10 競技日程
10月29日(土)～10月31日(月) 入厩日
11月1日(火) トレーニング競技(障害)、開会式
11月2日(水) 賞典障害馬術競技会(第1回走行)、M-D 障害馬術競技
11月3日(木) 賞典障害馬術競技会(第2回走行)、L-1 馬場馬術競技
11月4日(金) 賞典馬場馬術競技会、総合馬術競技会(インスペクション)
11月5日(土) 総合馬術競技会(馬場馬術競技)、賞典馬場馬術競技会(個人決勝)
11月6日(日) 総合馬術競技会(クロスカントリー競技・障害飛越競技)
閉会式
- 11 競技会規程 一般社団法人全日本学生馬術連盟競技会規程による。

※競技会規程は規程集をダウンロード

ただし、新型コロナウイルス感染状況に鑑み、

- ・本年においては障害馬術競技会：第 22 条中、「ダブル・トリプルは、各 1 個を入れることとする。」は適用せず、コース内容に付いては状況を鑑みコースデザイナー、技術代表により決定される。また、水濠障害は使用しない。
- ・総合馬術競技会：クロスカンントリー競技・障害飛越競技を EV100 相当に変更
- ・第 14 条、第 19 条、第 28 条（大会期間中の騎乗者制限）については適用しないが、全日本学生馬術連盟登録学生以外が騎乗する場合は、いずれかの指導者資格（日本スポーツ協会・日本馬術連盟・全国乗馬倶楽部振興協会・全日本学生馬術連盟）を保持し、各地区連盟（協会）を通して、各大学馬術部より事前に登録され・許可されたもののみとする。

- 1 2 参加申込 各地区連盟（協会）は、事前に電子データにて提出の上、必要な書類を添付して当連盟に紙媒体で申し込むこと。尚、各地区連盟は、規程に基づいて各競技に割り当てられた人馬の数の、それぞれ 2 倍まで登録することができる。

一次締め切り：令和 4 年 8 月 31 日（水）（電子データ）

但し、登録内容の変更については、9 月 20 日（火）まで認める。8 月 31 日までに予選の終わっていない地区については、終了次第提出のこと。

最終締め切り：令和 4 年 9 月 20 日（火）（紙媒体含み、必着）

- (1) 各種目 1 人馬あたり **6,000 円**とする。
参加料は、参加申込と同時に速やかに銀行振込にて納入すること。なお、納入後の返金には応じない。

振込先：三井住友銀行 京橋支店 普通 8609354

一般社団法人全日本学生馬術連盟 理事長 橋本 茂

- (2) トレーニング競技（障害）の参加料は、1 走行あたり **6,000 円**とする。
参加料は、後日速やかに銀行振込にて、上記振込先に納入のこと。
- (3) 馬場馬術競技大会において、決勝戦（キュア）に出場する意思のある選手は、当連盟ホームページから録音利用明細書をダウンロードし、令和 4 年 9 月 30 日（金）までに、直接、当連盟にメールにて提出すること。楽曲を録音した CD は、競技会場にて提出してもらう。費用（一律 8,000 円）は競技会終了後に JASRAC の審査ののち、あらためて該当者に請求する。

1 3 トレーニング競技について

- (1) トレーニング競技はトレーニング競技 I（高さ 110-130cm）、トレーニング競技 II（高さ 90-110cm）の 2 種目とし、トレーニング競技 I を先に実施する。本競技への参加及びクラス選択は任意である。
- (2) 本競技には障害馬術競技出場予定馬及び総合馬術競技出場予定馬が出場できる。但し、参加校はトレーニング競技エントリー時までには障害馬術競技出場馬匹を確定しなければならない。
- (3) エントリーは前日の打ち合わせ会開始 30 分前までに大会本部の指定する宛先まで電子データにて提出のこと。
- (4) 出場選手は、全日本学生馬術連盟登録学生のみとする。
- (5) 馬匹は、本競技 I・II を通して、1 頭につき 2 走行まで出場できる。2 走行を超えない範囲で、走行後の追加・変更（クラスの変更、選手の変更）を認める。追加においては選手の乗り替わりを可とする。前日にエントリーしていない馬匹を追加することはできない。
- (6) 尚、馬房数の関係によりやむを得なく総合馬術競技出場予定馬の期間中入厩（障害馬術競技のみに出場する馬との入れ替え）が発生した場合は、11/1 のトレーニング競技を、障害馬術競技出場予定馬のみとし、総合馬術競技出場予定馬のトレーニング競技を別途行う可能性があるため、予め了承のこと。（入厩馬匹数の決定後に確定する）
- (7) 実施方法：走行開始許可のベルが鳴った後、最初の障害を飛越（アタック）してから 60 秒間飛越可とする。ベルから 45 秒以内に最初の障害を飛越（アタック）しない場合は自動スタートとする。飛越の順番及び方向は任意であるが、標旗が設置さ

れている障害はその方向に従うこと。飛越および拒否に伴い落下させた障害は復旧・移動はしない。落馬・馬の転倒・逆標旗飛越・その他審判団が危険走行を認めた場合は、走行終了となる。

- (8) 意図的あるいは重大な不注意による諸規則の侵害や違反行為があった場合、審判団の判断によりその後の競技に出場停止処分とする場合がある。特に走行終了のベルが鳴った場合は速やかに走行を終了すること。アプローチに入っていた場合を除き、これに従わない場合は出場を取り消す。

1 4 防疫

参加大学は全日本学生馬術連盟が制定し、配布した「新型コロナ対策プロトコル」を熟読の上遵守すること。

乗馬登録証・健康手帳を携帯し、入厩後速やかに大会本部に提出すること。

参加馬匹はインフルエンザの予防接種が適正に行なわれていること。

馬匹について、入厩時よりの体温チェックを行い、チェック表に記録すること。

(各大学にて馬匹用体温計を持参のこと)

[三木ホースランドパーク入厩条件]を満たしていること。

www.miki-hlp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/file_n_006_v6.pdf

1 5 その他

- (1) 当連盟は、参加者の宿舎の斡旋は行わない。
- (2) 当連盟は、馬付添人の宿舎は用意しない。
- (3) 参加大学は事故のないように十分に注意すること。本大会中の人馬の事故に対して主催者は応急処置を講ずるが、その責は負わない。